

令和3年度(2021年度)
第1回 沖縄歯科衛生士学校 学校関係者評価委員会

日時：令和3年10月25日(月)

20:00~21:25

場所：沖縄歯科衛生士学校

【出席者】

氏名	所属	種別
上江洲 朝 男	琉球大学教職センター 教授	教育・学術機関
中 神 順 子	沖縄県歯科衛生士学校同窓会 会長	同窓会代表
仲 程 尚 子	沖縄県歯科衛生士会 監事	業界団体代表
武 富 良 悟	株式会社 沖縄歯科器材 専務	企業
平 敷 幸 浩	沖縄北谷自然海塩株式会社 専務取締役	企業
米 須 敦 子	沖縄歯科衛生士学校 校長	オブザーバー
古 堅 信	沖縄歯科衛生士学校 副校長	オブザーバー
新 崎 隆	沖縄歯科衛生士学校 教務部長	オブザーバー
志喜屋 やよい	沖縄歯科衛生士学校 教務副主任	オブザーバー
眞玉橋 由 和	沖縄歯科衛生士学校 専任教員	オブザーバー

次 第

司会進行：新崎教務部長

1. 開会
2. 校長挨拶
3. 出席者紹介
4. 報告事項
 - (1) 令和2年度(第31期生)卒業生の状況
5. 協議事項
 - (1) 令和3年度(前期)学校自己評価結果について
 - ① 学校教育目標・重点努力目標について
 - ② 評価項目I~Xについて
6. 次回開催について
7. 閉会

第1回 学校関係者評価委員会報告

I. 重点目標について

- ・教育理念の文言修正を行ったことで、わかりやすい目標となった。
- ・重点努力目標に学生視点の目標を追加したことで、学校教育目標が明確化された。

II. 各評価項目について

1. 教育理念、目的、人材育成像

保護者等に対して学校のLINE公式アカウントを作成し、「教育理念」等を常に目にすることができるような工夫が必要。また、学生に対しても常に目につくよう教室等に掲示を行うと良い。次回の委員会において改善方策の実施後の評価を検討する。

2. 学校運営

業務の効率化について、費用がかかることは理解しているが、学生情報システムを構築していくことでポイントが上がる可能性があるのであれば、情報を一元化し効率化を図っていくことを期待する。今後は、管理する側（学校）だけでなく、学生自身がこれまで学んできた姿勢が確認できるようなシステムにしていく方が望ましい。

3. 教育活動

（目標の設定等）

特に問題なし

（教育方法・評価等）

昨年度、評価が低かった項目が1ポイント以上上がっていることは凄いことだと思う。今後は、授業評価のフィードバックを行い、講師教員相互の研鑽を積むことに期待する。

（資格試験）（教職員）

内・外部講師との共通認識として本校の「教育目標・学校目標」を伝えることで講師の意識改革に繋がるのではないかと。

4. 学修成果

卒業後のキャリア形成について、歯科衛生士会と歯科医師会で連携を語り、研修会等の情報共有を行うことでキャリア形成人材育成に繋がるのではないかと。

5. 学生支援

学生支援に関しては、全体的に評価は高く問題ない。その中で、評価の低い項目「学生の生活環境」については、学生からのニーズがあるのか等の意見が反映されていないのではないかと、項目内容や文言等を今後検討していく必要がある。

6. 教育環境

建物の老朽化や駐車場周辺の安全面への対策について優先順位をつけて改善していくことを期待する。

7. 学生募集

特に問題なし。今後、マスメディア等を利用して学生募集に取り組んでみてはどうか。

8. 財務

特に問題なし

9. 法令等の遵守

特に問題なし

10. 社会貢献・地域貢献

現在はコロナ禍ということもあり、地域貢献への取り組みを行うことは難しい状況にあると思うが、今後、コロナが落ち着いた際には、イベントを開催し、地域の方々に学校をアピールする機会を設けてはどうか。

その他所見

評価者全員が全ての項目を評価するのではなく、妥当性、信頼度を上げるために、評価項目によって評価する対象者を振り分けする必要がある。卒業生対象のアンケートは活用方法が多く非常に良いアンケートである。今後は、入学生に対し、歯科衛生士の職業を知った時期や進路決定の時期等の情報収集を行い、周知対象者（高校生、中学生等）の把握に利用できると思う。

全体的なことではあるが、評価者の分類をし、評価をすると妥当性・信頼度が上がったものになる。また、卒業生のアンケートが活かされているように、入学生に対してもアンケートを実施してみてはどうか。歯科への興味や関心がいつ頃から芽生えたのかを把握することで、受験生確保の対策がとれる。

自己評価並びに学校関係者結果を真摯に受け止め、改善事項を整理するとともに、教職員で認識を共有し、今後の運営を充実・強化していくための指針として頂きたい。